

VPM-S2 SDIマルチビューワー

— 取扱説明書 —



VideoPro

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート TEL: 078-265-1552 FAX: 078-265-1550
月曜～金曜: 10:00～12:00, 13:00～17:00 ※土日祝日 および 当社指定休日をのぞく

安全にお使いいただくために

本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。



取り扱いを誤ると、死亡または重傷を招くおそれのある内容を示しています。



取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。



注意 は注意を促す事項を示しています



禁止 はしてはいけない行為を示しています。



制限 はしなければならない行為を示しています。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便易上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

ご注意

1. 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
2. 本書の内容や仕様は将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがございましたら、当社までご連絡ください。
4. 運用した結果については、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
5. ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
6. 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に關して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
7. MEDIAEDGEはMEDIAEDGE株式会社の登録商標です。
8. HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
9. Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。



■健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニターおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、まれに体に異常を感じる方がいます。本製品の運用にあたっては、十分留意してください。



⊘電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つてください。電源コードが痛んだら、使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

⊘分解しない

ケースのフタを開けたり改造したりすると、感電や火災の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

⊘ほこりや湿気が多い場所では使用しない

ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。

⊘内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⊘雷が鳴りだしたら使わない

本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。

⊘ぬれた手で触らない

濡れた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。

⊘直射日光の当たる場所に置かない

日光のあたる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。

⊘煙が出たらプラグを抜く

本製品を使用中に万が一、煙が出る、異臭がするなどの問題が発生した場合には、直ちに使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用を継続すると、火災や製品の故障の原因となります。異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⊘破損した状態で使用しない

本製品を落としたり、カバーを破損したりした場合、そのまま使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



注意

設置について

- ✓ 不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。
- ✓ 電源コードやケーブル類は整理して配置してください。足を引っかけると、けがや製品の故障の原因となります。
- ✓ 風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風口がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

お手入れについて

- ✓ お手入れの際には、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。コンセントに接続したままだと、感電や故障の原因となります。
- ✓ お手入れの際、シンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
- ✓ 長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから外してください。

個人情報の取り扱いについて

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

1. ご利用の製品のサポートの実施
 2. 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
- ※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
3. 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
 4. ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
 5. 懸賞企画等で当選された方への賞品の発送

事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。

当社ではお客様の個人情報を適切に管理し、特段の事情が無い限りお客様の承諾無く第三者に開示・提供することはございません。

※お客様の個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ、ご意見がございましたら、<http://www.mediaedge.co.jp>よりご連絡ください。

保証規定

- 本機の保証期間は2年間です。
- 保証をお受けいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要があります。
- ユーザー登録を行っていただくと、保証書がダウンロードできます。
- 保証期間の開始日は、当社出荷日を起点に翌々月1日より2年間となります。
- 取扱説明書に記載の注意事項や使用方法に反した使用方法による故障に関しては保証できません。
- 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。本機を日本国以外で使用した際の故障に関しては保証できません。

ユーザー登録方法



パソコンやスマートフォンなどから登録サイトにアクセスしていただき、製品のシリアルナンバーを入力してください。

<http://www.mediaedge.co.jp/enq/u-reg.html>

シリアルナンバーは、製品またはパッケージに貼付されています。VPから始まる10桁のシリアルナンバーを入力してください。

サンプル:



* VP12ZZ9999 *

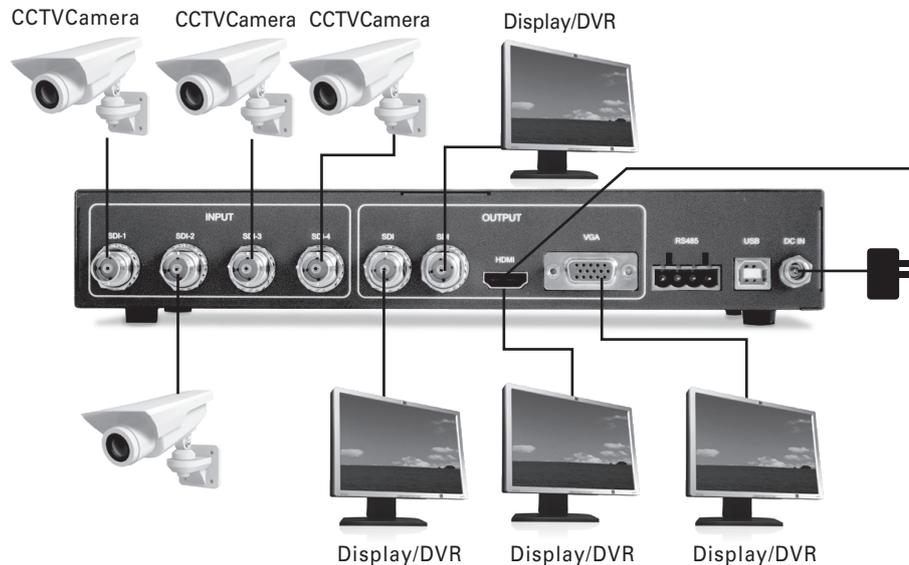
上記サンプルの場合「VP12ZZ9999」が入力いただくシリアルナンバーになります。

内容物

SDI Multiviewerの梱包には
下記の内容物が含まれます。

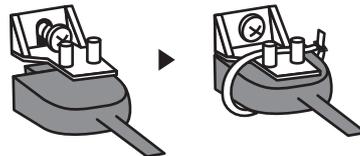
- 取扱説明書 × 1
- 専用ACアダプタ(日本国内仕様) × 1
- SDI Multiviewer 本体 × 1
- USBケーブル(USB Bタイプ-USB Aタイプ) × 1
- HDMI ケーブルクランプ × 1

接続図



HDMIケーブルクランプ使用方法

ネジをゆるめて、クランプをはさみ、ネジを締めて固定します。
クランプ本体とHDMIケーブルをバンドで固定します。



パネル説明

フロントパネル



名称	機能
1 DISPLAYMODE ボタン MAINCHANNEL ボタン	表示モード、メインディスプレイを選択します。
2 表示モードLED メインディスプレイLED	表示モード、メインディスプレイを表示します。
3 MENU/ENTER ボタン	OSD メニュー操作を行います。
4 解像度LED	VGA、HDMI、SDI出力の解像度を表示します。
5 出力端子 LED	選択されている出力端子を表示します。 青:SDI/HDMI 緑:VGA/HDMI
6 FORMAT ボタン OUTPUT ボタン	出力解像度を選択します。 出力端子を選択します。

リアパネル



名称	機能
1 SDI入力端子x4	カメラ、編集機、スイッチャー等の出力を接続します。
2 SDI出力端子x2	SDIディスプレイ等を接続します。
3 HDMI出力端子	HDMIディスプレイ等を接続します。
4 VGA出力端子	VGAディスプレイ等を接続します。
5 RS485コネクタ	RS485信号で本機を制御します。
6 USB端子	ファームウェアの更新や本機の制御に使用します。
7 電源コネクタ	付属ACアダプタを接続します。

表示モード

[DISPLAY MODE ボタン]を押すと

選択された表示モードのLEDが点灯します。

「Main Channel」・「Sub Channel」設定は、

選択されたDisplay Modeで選択可能な場合のみ

[MAIN CHANNEL ボタン]で設定することができます。

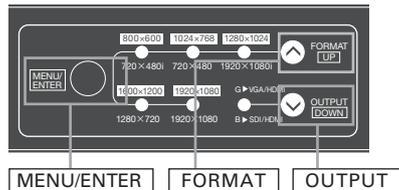
■ボタンの位置



表示モード		 [Mode 1] 全画面表示	 [Mode 2] 4分割表示	 [Mode 3] 分割表示 (固定)	 [Mode 4] 分割表示 (指定サイズ調整可)	 [Mode 5] ループ表示	 [Mode 6] 3分割表示 (サイズ調整可)	 [Mode 7] 3分割表示 (サイズ調整可)	 [Mode 8] 4分割表示 (固定)	 [Mode 9] 2分割表示 (固定)
映像	Main Channel 表示	○	—	○	○ (1画面)	○	○ (2画面)	○ (2画面)	○	○ (1画面)
	Sub Channel 表示	—	—	—	—	—	—	—	—	—
表示形態	Main Channel 表示	Main Channel に指定されたチャンネルが全画面表示されます。	4つのチャンネルがすべて画面上に表示されます。 左上:CH1 右上:CH2 左下:CH3 右下:CH4	Main Channel に指定されたチャンネルが左側の大きなエリアに、その他のチャンネルは右側の小さなエリアに入力チャンネル順に3画面並んで表示されます。	Main Channel に指定されたチャンネルが全画面に、Sub Channel に指定されたチャンネルが子画面として右下に表示されます。 ※ボタン設定の場合は、想定される全画面・子画面の組み合わせになるまでMain Channel ボタンを押してください。	4つのチャンネルが順番に全画面表示されます。切り替え間隔はOSDメニューで設定できます。(デフォルト値は10秒)	メインチャンネルとサブチャンネルが2画面あるモードです。サブチャンネルは個別にサイズ調整可能です。	メインチャンネルとサブチャンネルが2画面あるモードです。サブチャンネル2はサブチャンネル1に追従して動作します。	メインチャンネルを画面上2/3へ表示し、サブチャンネル3画面を画面下1/3へ並べて表示します。	選択したチャンネル2画面を左右に並べて表示します。
	Sub Channel 表示	—	—	—	—	—	—	—	—	—
音声	Default 設定	表示チャンネルの音声が出力されます。	音声はミュートされます。	Main Channel に指定されたチャンネル (大きなエリア) の音声が出力されます。	Main Channel に指定されたチャンネル (大きなエリア) の音声が出力されます。	表示チャンネルの音声が出力されます。	表示チャンネルの音声が出力されます。	メインチャンネルの音声が出力されます。	メインチャンネルの音声が出力されます。	音声はミュートされます。
	Channel指定設定	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。	指定チャンネルの音声を出力することができます。

出力解像度

■ボタンの位置



[Pattern1]		出力端子選択 OUTPUT ボタン	
		SDI/HDMI LED 青色点灯 ※ 1	VGA・HDMI LED 緑色点灯 ※ 2
FORMAT ボタン 出力解像度選択	800x600/720x480i	720x480/59i	800x600/60p
	1024x768/720x480	720x480/59p ※ 2	1024x768/60p
	1280x1024/1920x1080i	1920X1080/59i	1280x1024/60p
	1600x1200/1280x720	1280x720/59p	1600x1200/60p
	1920x1080/1920x1080	1920x1080/59p	1920x1080/59p

※ 1 VGA端子からは異なる色の映像が出力されますが故障ではありません。

※ 2 SDI端子からは出力はしません。

■出力解像度・端子設定

[FORMATボタン]と[OUTPUTボタン]を押し、出力したい解像度・端子を右の一覧表から選択します。

Tips USBコントロールソフトウェアVideo Settingから出力する映像のアスペクト比を3種類の中から指定できます。

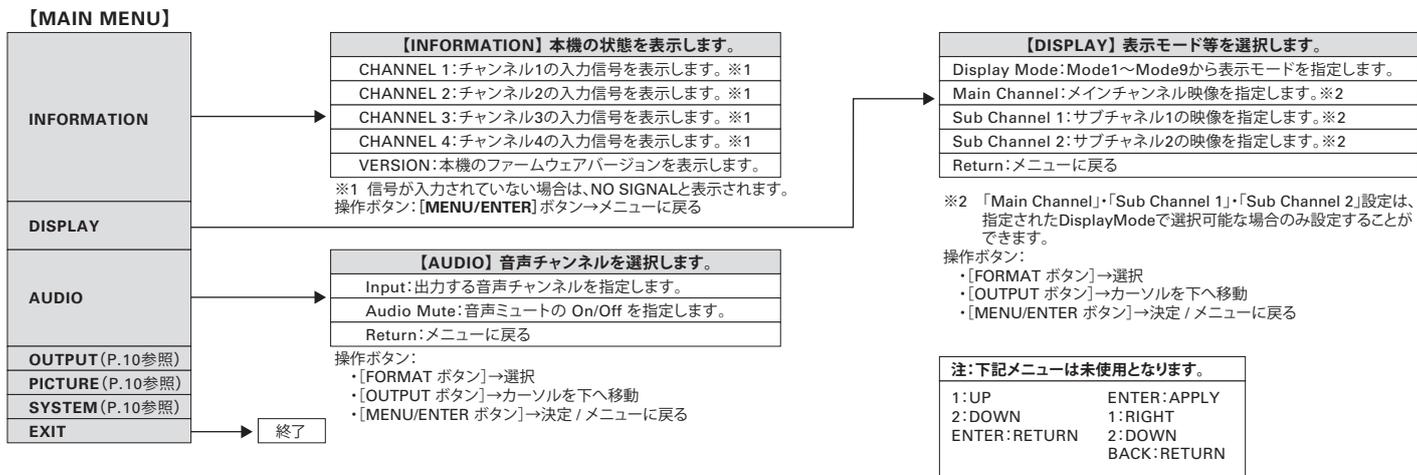
- ・Full Screen:フルスクリーン表示(デフォルト)
- ・Keep Aspect Ratio:アスペクト比維持表示
- ・Dot By Dot:Dot By Dot表示

OSDメニュー(1)

■OSDメニュー説明(1)

[MENU/ENTER ボタン]を押すと画面上にOSDメニューが表示されます。[FORMAT ボタン](上へ移動)と[OUTPUT ボタン](下へ移動)でカーソルバーを選択したい項目に合わせ、[MENU/ENTER ボタン]を押すとメニュー項目が表示されます。

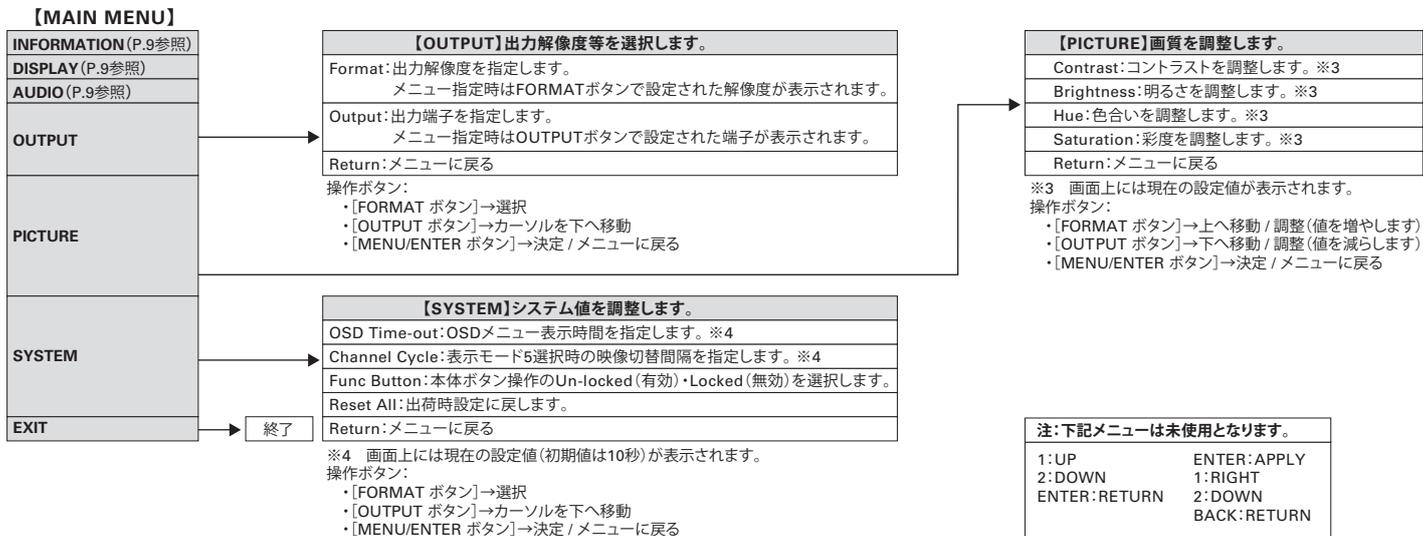
※ [MENU/ENTER ボタン]を5秒間押すことでボタン操作ロックモードになります(再度5秒押しで解除します。)



OSDメニュー(2)

■OSDメニュー説明(2)

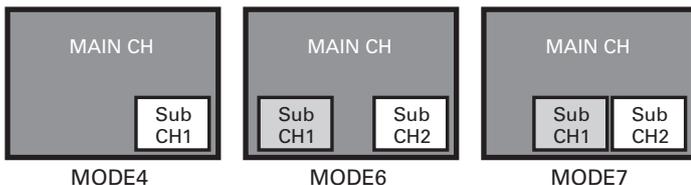
[MENU/ENTER ボタン]を押すと画面上にOSDメニューが表示されます。[FORMAT ボタン](上へ移動)と[OUTPUT ボタン](下へ移動)でカーソルバーを選択したい項目に合わせ、[MENU/ENTER ボタン]を押すとメニュー項目が表示されます。



Picture in Picture 機能

■各モードでの動作

MODE 4 / 6 / 7にてPicture in Picture 画面のサイズ、位置の変更が可能です。
変更はUSBまたはRS485経由でコントロールソフトウェアから行います。



- ※MODE6では2つのサブ画面のサイズを個別に変更可能
- ※MODE6ではCH2が最前面、CH1が中間に位置する
- ※MODE7ではサブチャンネル1を変更するとサブチャンネル2が追従する動作をする
- ※いずれのモードもメインチャンネルは最背面に位置する

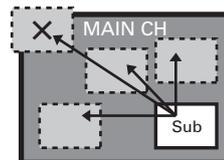
■サイズ変更

モード毎に下記一覧表の範囲でサイズ変更が行えます。

出力解像度	サイズ変更範囲					
	MODE4, MODE6			MODE7		
	最小値	デフォルト値	最大値	最小値	デフォルト値	最大値
720x480p	204x160	204x160	720x480	204x160	204x160	360x480
1280x720p		360x240	1280x720		360x240	640x720
1920x1080p/i		540x360	1920x1080		540x360	960x1080
800x600p		226x200	800x600		226x200	400x600
1024x768p		288x256	1024x768		288x256	512x768
1280x1024p		360x342	1280x1024		360x342	640x1024
1600x1200p		480x400	1600x1200		480x400	800x1200

※ 480i は PIP 非対応。

■移動範囲

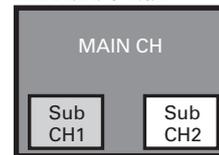


有効画素領域内では任意に移動が可能です。
ただし、サブチャンネル画面をメイン画面領域外へ設定することはできません。

■Picture in Picture 機能使用時の制限

MODE6, MODE7での使用する際は、選択できるチャンネルに制限があります。

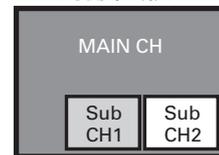
MODE6使用時の制限



MAIN : 最背面
Sub CH1 : 中間
Sub CH2 : 最前面

Pattern	Main Channel	Sub CH 1	Sub CH 2
1		INPUT2	INPUT3
2	INPUT1	INPUT2	INPUT4
3		INPUT1	INPUT3
4	INPUT2	INPUT1	INPUT4
5		INPUT4	INPUT1
6	INPUT3	INPUT4	INPUT2
7		INPUT3	INPUT1
8	INPUT4	INPUT3	INPUT2

MODE7使用時の制限



MAIN : 最背面
Sub CH1, CH2 : 常に同一面

Pattern	Main Channel	Sub CH 1	Sub CH 2
1		INPUT2	INPUT3
2	INPUT1	INPUT2	INPUT4
3		INPUT3	INPUT4
4		INPUT1	INPUT3
5	INPUT2	INPUT1	INPUT4
6		INPUT3	INPUT4
7		INPUT1	INPUT2
8	INPUT3	INPUT1	INPUT4
9		INPUT2	INPUT4
10		INPUT1	INPUT2
11	INPUT4	INPUT1	INPUT3
12		INPUT2	INPUT4

コントロールソフトウェア(1)

コントロールソフトウェアを起動すると、次のダイアログが表示されます。
ソフトウェアのバージョンはタイトルバーで確認することができます。
ソフトウェアで操作できる項目は次の通りです。

コントロール用ソフトウェアBox Centerを使用することでパソコンから設定を行うことができます。
パソコンと本機の接続はUSB またはRS232C(別途RS485アダプタが必要)で行います。
接続される形態により、BoxCenter(USB).exeまたはBox Center (RS485) .exeをお使いください。
(本説明画面はBoxCenter(USB).exeの画面となります。)

■コントロールソフトウェア画面構成

項 目		説 明	
Information		入力信号のフォーマットを表示 本体ファームウェアのバージョンを表示	
Video	Video Setting	Output Source	出力端子を指定
		Aspect Ratio	アスペクト比を指定
		Output Format	出力フォーマットを指定
	Display Mode	Display MODE	出力モードを指定
		MAIN Channel	メインチャンネルを指定
		Sub Channel 1	サブチャンネル1を指定 (対応モードのみ)
	Sub Channel 2	サブチャンネル2を指定 (対応モードのみ)	
	PIP Setting	H. Position	PIPの水平方向位置指定
		V. Position	PIPの垂直方向位置指定
		H.Size	PIPのサイズ指定
V.Size		PIPのサイズ指定	
Audio	Audio Mute	音声ミュート設定	
	Audio Source	音声入力チャンネル指定	
Proc Amp	Brightness	明るさ調整	
	Constrast	コントラスト調整	
	Hue	色相調整	
	Saturation	飽和度調整	
Setting	Un-Locked	ボタン操作ロック設定	
	Hardware Reset	初期化 ※設定値は電源を切っても保持されます	

コントロールソフトウェア使用方法(2)

各メニューからは「Return」メニューを選択すると戻ります。

■Information: 情報が表示されます。

- SDI CH 1~4: 現在入力されている信号のフォーマットが表示されます。
- F/W Version: 現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

■Video:

•Video Setting: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

▶「Output Source」

- 〈SDI + HDMI〉SDI及びHDMIからの出力
- 〈VGA + HDMI〉VGA及びHDMIからの出力

▶「Aspect Ratio」

- 〈Full Screen〉フルスクリーン表示
- 〈Keep Aspect Ratio〉アスペクト比維持表示
- 〈Dot By Dot〉Dot By Dot表示

▶「Output Format」

〈Output Source SDI+HDMI選択時〉

出力解像度を1920x1080 59.94p/720x480 59.94i/720x480 59.94p/1920x1080 59.94i/1280x720 59.94pから選択します。

〈Output Source VGA+HDMI選択時〉

出力解像度を1920x1080 59.94p/800x600 60p/1024x768 60p/1280x1024 60p/1600x1200 60pから選択します。

•Display Mode: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

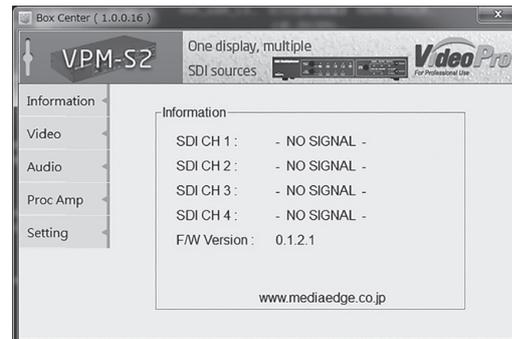
▶「Display Mode」: Mode1~Mode9を選択します。詳細はP.7をご覧ください。

▶「Main Channel」: Main Channelに使用するチャンネルを選択します。

▶「Sub Channel1」: Sub Channel1に使用するチャンネルを選択します。

▶「Sub Channel2」: Sub Channel2に使用するチャンネルを選択します。

※「Main Channel」・「Sub Channel1」・「Sub Channel2」設定は、選択されたDisplay Modeで選択可能な場合のみ設定できます。



コントロールソフトウェア (3)

■Video:

- PIP Setting: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。
「Default」初期値に戻す
「Refresh」現在の設定値の取得
 - ▶「H. Position」: PIPの水平方向位置指定
 - ▶「V. Position」: PIPの垂直方向位置指定
 - ▶「H. Size」: PIPの横サイズ指定
 - ▶「V. Size」: PIPの縦サイズ指定
- ※モードによっては複数のCHの設定項目が表示されます。

■Audio: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- Audio Mute: 音声ミュート設定
- Audio Source: 音声入力チャンネル指定

■Proc Amp: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- 「Default」初期値に戻す
- Proc Amp : 画質の調整
 - ▶「Brightness」: 明るさ調整 [0 - 255]
 - ▶「Contrast」: コントラスト調整 [0 - 255]
 - ▶「Hue」: 色相調整 [0 - 255]
 - ▶「Saturation」: 飽和度調整 [0 - 255]

■Setting: 項目指定後、「Apply」メニューにて設定を反映します。

- Function Button
 - ▶「Un-Locked」: ボタン操作ロック 解除
 - ▶「Locked」: ボタン操作ロック
- Hardware Reset : 機器設定の初期化 ※設定値は電源を切っても保持されます

仕様

項目	
SDI 入力	端子：SDI x 4 入力
	フォーマット：別表参照
HDMI 出力	端子：HDMI(Type A) x 1 出力
	フォーマット：480i59.94、480p59.94、720p59.94、1080i59.94、1080 59.94p (Default：1080p59.94) SVGA (800x600)、XGA (1024x768)、SXGA (1280x1024)、 UXGA (1600x1200)
SDI 出力	端子：BNC(75Ω) x 2 出力 ※ 3G/HD/SD-SDI 共通
	フォーマット：480i59、720p59、1080i59、1080p59
VGA 出力	端子：15 ピン D-SUB x 1 出力
	フォーマット：SVGA(800x600)、XGA(1024x768)、SXGA(1280x1024)、 UXGA(1600x1200)、Full-HD (1920x1080)
Audio	H D M I：Embedded Audio 8ch
	S D I：Embedded Audio 8ch (fs = 48kHz)
SDI ケーブル	推奨ケーブル：RG6(5CFB 相当) /RG59(3C2V 相当)、75Ω
	ケーブル長：3G：120m (RG6)、100m (RG59) HD：200m (RG6)、140m (RG59) SD：400m (RG6)、280m (RG59) ※ 1 RG6: CANARE L-5CFB および RG59:Belden 9275 にて測定 ※ 2 最大ケーブル長は使用する機器やケーブルの性能、品質によって大きく変わります。
USB	端子：USB Type B
RS485	2 線式半 2 重通信
ファームウェア	USB 経由にて更新可能
ケース	SECC
寸法 (ゴム足突起物除く)	250.0mm(W) x 40.2mm(H) x 120.0mm(D)
重量	約 900g
電源	付属 AC アダプタ (ロック機能付) (日本国内仕様)
運用温度	0 ~ 50℃
保存温度	-20 ~ +60℃

SDI入力解像度

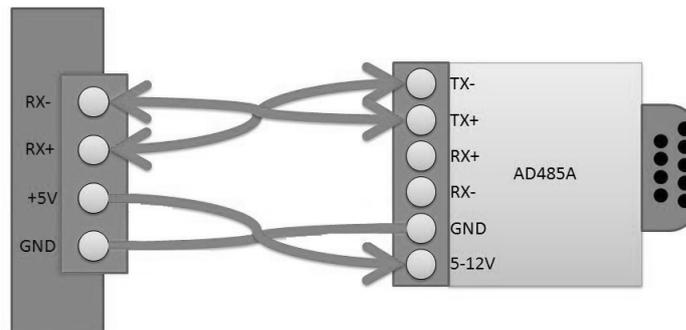
720x480i59.94(NTSC)	720x576i50(PAL)	720x480p50	720x480p60/59.94
1280x720p60/59.94	1280x720p50	1920x1080i60/59.94	1920x1080i50
1920x1080p24/23.98	1920x1080p25	1920x1080p30/29.97	1920x1080p60/59.94
1920x1080p50			

RS485 設定:

2 線式半 2 重通信

Command Set	Command
Baud Rate	115200 kbps
Data bits	8
Start bit	1
Stop bit	1
Parity	Non Parity

RS485 結線図



RS485 ピン接続



1	GND
2	Power + 5V OUT
3	RX-
4	RX+

コマンドリスト

Command Set	Packet	Inquiry Packet	Command Set
Display Mode	81 10 04 01 0p FF	81 01 10 FF	p = Mode Number (1 to 9)
Sub-Display	81 20 04 01 0p FF	81 01 20 FF	p = Sub Channel (Max is 12 in some Mode) 参照 Table A
Audio Source	81 30 04 01 0p FF	81 01 30 FF	p = 1 ~ 4 Audio Channel Source p = 5 (Default)
Audio Mute	81 40 04 01 0p FF	81 01 40 FF	p = 0 Un-Mute p = 1 Mute
Output Port	81 50 04 01 0p FF	81 01 50 FF	p = 1 VGA / HDMI p = 2 SDI / HDMI
Output Format	81 60 04 01 0p FF	81 01 60 FF	
Picture Adjust	81 70 0p 0r 0s FF	81 01 qq FF	
Hardware Reset	81 80 04 01 02 FF	81 01 80 FF	Hardware Reset
Func Button	81 90 04 01 0p FF	81 01 90 FF	p = 0 Un-Locked p = 1 Locked
SUB Channel POS	81 A0 0p 0q 0a 0b 0c 0d 0e 0f 0g 0h FF	81 01 A0 FF	

照会コマンドリスト

Command Set	Command	Inquiry Packet	Command Set
Display Mode	81 01 04 01 02 FF	81 0p 01 FF	p = Mode Number (1 to 9)
Sub-Display	81 02 04 01 02 FF	81 0a 0b 0c 0d 0e 0f 0g 0h 0i 0j FF	
Audio Source	81 03 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 1 ~ 4 Audio Channel Source p = 5 (Default)
Audio Mute	81 04 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 0 Un-Mute p = 1 Mute
Output Port	81 05 04 01 02 FF	81 01 0p FF	
Output Format	81 06 04 01 02 FF	81 01 0p FF	
Picture Adjust	81 07 04 0p 02 FF	81 01 rs FF	
Input Format	81 08 04 0p 02 FF	81 aa bb cc dd ee gg hh FF	
Firmware Rev.	81 09 04 01 02 FF	81 pq rs FF	pqr = FW Version (0101 = 0.1.0.1)
Func Button	81 0A 04 01 02 FF	81 01 0p FF	p = 0 Un-locked p = 1 locked
Sub Channel POS Info	81 0C 04 0p 0q FF	81 0a 0b 0c 0d 0e 0f 0g 0h FF	

Table A

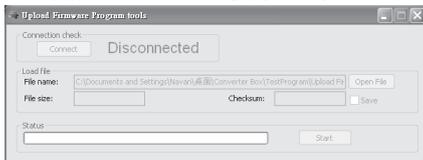
Display Mode	Sub Ch Index	Main Ch	Sub CH 1	Sub CH 2
1	1	1	-	-
	2	2	-	-
	3	3	-	-
	4	4	-	-
3	1	1	-	-
	2	2	-	-
	3	3	-	-
	4	4	-	-
4	1	1	2	-
	2	1	3	-
	3	1	4	-
	4	2	1	-
	5	2	3	-
	6	2	4	-
	7	3	1	-
	8	3	2	-
	9	3	4	-
	10	4	1	-
	11	4	2	-
	12	4	3	-
6	1	1	2	3
	2	1	2	4
	3	2	1	3
	4	2	1	4
	5	3	4	1
	6	3	4	2
	7	4	3	1
	8	4	3	2
7	1	1	2	3
	2	1	2	4
	3	1	3	4
	4	2	1	3
	5	2	1	4
	6	2	3	4
	7	3	1	2
	8	3	1	3
	9	3	2	4
	10	4	1	2
	11	4	1	3
	12	4	2	3
8	1	1	-	-
	2	2	-	-
	3	3	-	-
	4	4	-	-
9	1	1	2	-
	2	1	3	-
	3	1	4	-
	4	2	3	-
	5	2	4	-
	6	3	4	-

ファームウェアの更新

通常ファームウェアの更新は必要ありませんが、問題修正を行うためにファームウェア(本機の動作に必要なプログラム)を提供する可能性があります。ファームウェアの更新は以下の手順で行います。

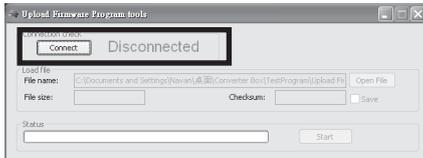
Step 1.

Upload Firmware program tools.exe を起動し、PCと本機をUSBケーブルで接続します。



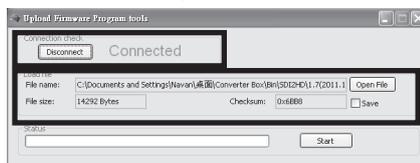
Step 2.

本機にACアダプタを接続し、ACコンセントに接続します。Connectボタンをクリックすると赤いDisconnectedの文字が、緑のConnectedに変化します。



Step 3.

表示が緑Connectedにならない場合は、再度ACアダプタの抜き差しを行うと、表示が変わることがあります。Load FileのOpenFileの項目をクリックし、ファームウェア(xxx.bin)ファイルを選択します。



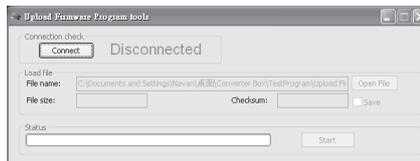
Step 4.

“Start” ボタンをクリックするとファームウェアの更新が始まります。右下に PASSの文字が表示されたら更新は終了です。



Step 5.

右上の×印をクリックし、プログラムを終了させます。



※記載されているビットレートは映像だけの配信を行う場合の数値です。テロップや静止画、Flash等を組み合わせた表示を行う場合には、ビットレートを下げる必要がある場合があります。
※仕様の詳細や動作環境については、ホームページ等をご覧ください。 ●予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。 ●メディアエッジ製品の名称はメディアエッジ株式会社の商標または登録商標です。
●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ●Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標です。 ●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を利用して他人の著作物の録音・録画をする場合、特定の場合作者から許諾を得る必要があります。また、本製品を利用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

最新の製品情報はホームページで ▶▶ <http://www.mediaedge.co.jp>

MEDIAEDGE

<http://www.mediaedge.co.jp>

メディアエッジ株式会社

本 社 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル23F

東京本部 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3-2-18 海老屋ビル7F

製品に関するお問い合わせ

●本社
TEL:078-265-1551 FAX:078-265-1550

●東京本部
TEL:03-3517-1655 FAX:03-3517-1657

10:00～12:00、13:00～17:00 (土日祝祭日、当社指定休日を除く)

e-mail:info-mec@mediaedge.co.jp